HITACHI
Inspire the Next

News Release

2017年1月27日
株式会社日立システムズ

国内初 英国シュアバイン社と協業し、英国で多くの実績を持つ サイバーセキュリティ情報共有基盤を日本企業や情報連携組織向けに提供

異なる企業・組織間でリアルタイムに共有、迅速なセキュリティ対策を実現

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区／以下、日立システムズ)は、英国の Surevine Limited(CEO: Stuart Murdoch、本社:英国サリー州／以下、シュアバイン社)との協業により、異なる企業・組織間でサイバー攻撃などの対処情報などをインターネット上でリアルタイムに共有可能にするサービスを、2017 年 3 月末までに販売開始する予定です。

本サービスは、英国において多くの実績を持つシュアバイン社のサイバーセキュリティ情報共有基盤「Threatvine(スレットバイン)」を利用したサービスで、日本では日立システムズが初めて提供します。

現在、多くのセキュリティ事故の報道に見られるように、企業や組織においてサイバー攻撃の対策が急務となっています。しかし、標的型攻撃をはじめとする昨今のサイバー攻撃は、組織化されたプロ集団により高度な技術で行われており、企業や組織のセキュリティ担当者が、個々の技術力と一般的な情報で対応するには限界があります。そのため、重要インフラ※1事業者などにおいては企業間における情報共有を促すための情報連携組織(CEPTOAR※2)の発足や、各組織のもつ CSIRT※3の横連携を進め、横断的なサイバー攻撃対策を進めています。

しかし、サイバー攻撃の被害状況などの機微な情報を異なる企業間で共有する場合は、開示する範囲の指定、過去情報の蓄積・参照方法など、解決すべき多くの課題があります。そのため、こうした課題を解決し、一つの組織が検知または被害を受けたサイバー攻撃などの脅威情報やその対策手段を、複数の組織間でスムーズに共有・連携し合い、社会全体が一丸となって対策できる仕組み作りが求められています。

こうした背景から、日立システムズでは、サイバーセキュリティ対策を推進する企業や情報連携組織等に対し、サイバーセキュリティ情報共有基盤「スレットバイン」を利用したサービスを提供します。「スレットバイン」は、英国において政府関係機関をはじめとする 2,000 以上の企業や組織が利用しているサイバーセキュリティ情報の共有基盤です。情報を暗号化し保護する機能に加え、アクセス権の管理機能があるなど、機微な情報の取り扱いに対応しています。また、匿名投稿機能による参加組織間での情報共有の活性化、参加に対する心理障壁の排除など、サイバーセキュリティの情報共有に特化した機能を有しています。

日立システムズは、「スレットバイン」の提供に加え、従来から提供しているセキュリティぜい弱性などのインテリジェンス情報をあわせて提供します。本サービスを導入することで、コミュニティ参加組織が受けたサイバー攻撃の内容や対応策等を匿名化の有無を指定して、コミュニティ内で共有することが可能になるほか、サイバー攻撃の動向をいち早く把握し、コミュニティ参加組織内の他社事例を基にセキュリティ対策を迅速に実行することが可能になります。

株式会社 日立システムズ
〒141-8672東京都品川区大崎1-2-1
Tel. 03-5435-5002
www.hitachi-systems.com

Human * IT

例えば、コミュニティ参加組織内のいずれかの企業がサイバー攻撃を受けた場合、その現象やログ情報をコミュニティで共有すると、関連情報を知る参加組織内の他社からの情報提供や、過去に同じことが起きたコミュニティに参加する別組織から解決事例の情報を取得できるなど、リアルタイムな有識者とのコミュニケーションにより、解決策の糸口を迅速に見いだすことが可能となります。

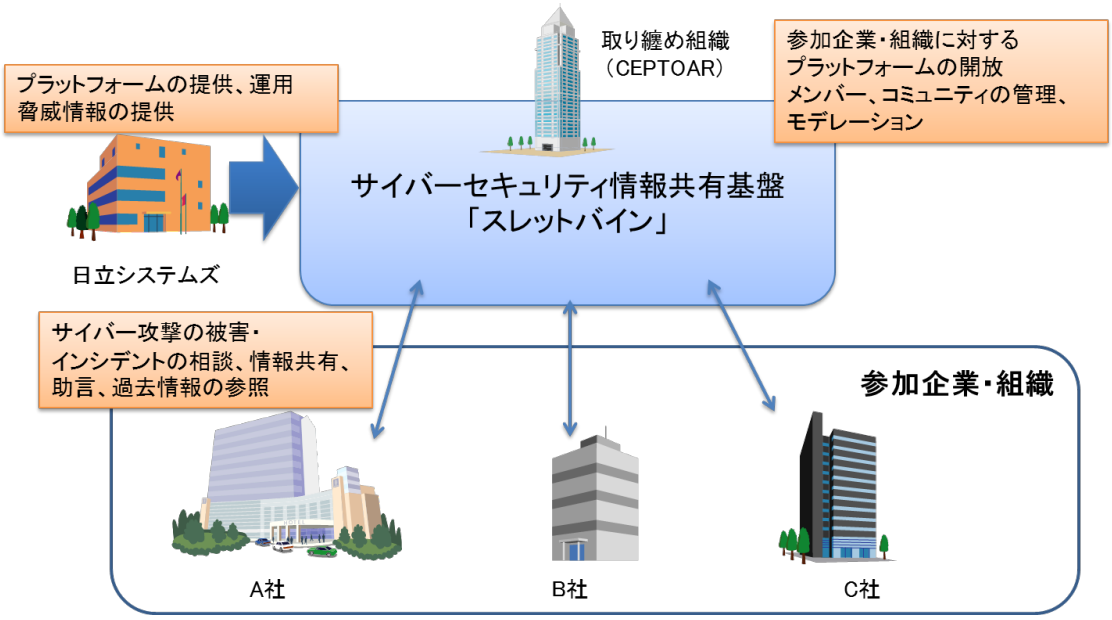
日立システムズは、20 年以上にわたりサイバーセキュリティソリューション「SHIELD」の提供を通じ、社会の安全・安心を提供してきました。また、内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)の提唱する情報セキュリティ基本方針でもある「サイバーセキュリティ情報の共有」についての強化を進めています。今後も、本サービスの提供を通じ、企業・組織間が連携し、協力し合い、高度・多様化するサイバー攻撃に対する高いセキュリティ意識を持ったコミュニティの形成を支援することで、社会に貢献してまいります。

なお、今回の協業にあたり、在日英国大使館から以下のコメントをいただいています。

日立システムズとサイバーセキュリティ分野で英国を代表するシュアバイン社の協力は大変喜ばしい。
駐日英国大使館　防衛、セキュリティ、戦略貿易部長　ティム・ジョンソン

*1 重要インフラ:NISC が「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画」において定めている分野であり、「情報通信」、「金融」、「航空」、「鉄道」、「電力」、「ガス」、「政府・行政サービス(地方公共団体を含む)」、「医療」、「水道」、「物流」、「化学」、「クレジット」および「石油」の 13 分野。
*2 CEPTOAR:Capability for Engineering of Protection, Technical Operation, Analysis and Response
*3 CSIRT:Computer Security Incident Response Team

■「スレットバイン」について



株式会社 日立システムズ
〒141-8672東京都品川区大崎1-2-1
Tel. 03-5435-5002
www.hitachi-systems.com

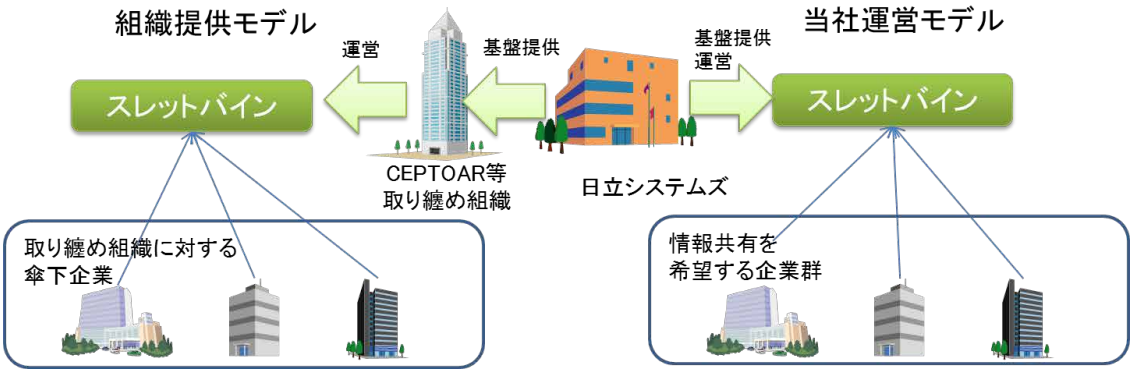
Human * IT

「スレットバイン」は、サイバーセキュリティの情報共有を行うことに特化したソーシャルネットワーク基盤です。複数の企業・組織間でサイバーセキュリティ情報のスムーズな情報共有やコラボレーションを実現したいお客さま向けのサービスで、クラウド上にプラットフォームを提供します。利用しやすいユーザーインタフェース、組織に必要な情報への素早いアクセスを可能にする情報管理、活発な情報共有や意見交換の妨げになる心理障壁の排除など、多くの機能を提供します。これらの機能により、情報共有を行うための信頼されたコミュニティの形成および組織間の情報共有の活性化によるコミュニティ全体のセキュリティレベルの底上げを支援します。

「スレットバイン」は、英国でサイバー攻撃が多発したことをきっかけに、2013 年に政府主導で設立された官民連携のパートナーシップ組織 CiSP(Cyber-security Information Sharing Partnership)が利用している基盤を基にして作られています。CiSP では、政府機関や業界組織・企業間でサイバーセキュリティに関する脅威情報を共有し合うことで、サイバー攻撃被害の拡大を未然に防ぐなど、多くの成果を上げています。

■「スレットバイン」の提供パターンについて

情報連携組織に対する提供(利用者は、傘下企業)のほか、情報共有を行いたいと考える複数の組織に対する提供などの対応が可能です。



■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システムの設計・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約 300 か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとする IT サービス企業です。日本の IT 黎明期から先駆的に取り組んできた IT サービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、IT のライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、IT の枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は、http://www.hitachi-systems.com をご覧ください。

株式会社 日立システムズ
〒141-8672東京都品川区大崎1-2-1
Tel. 03-5435-5002
www.hitachi-systems.com

Human * IT

■シュアバイン社について

シュアバイン社は英国・ロンドンを本拠地にして、セキュリティに配慮した安全でスケーラブルな状況共有基盤の開発と提供をしています。シュアバイン社が提供するサイバーセキュリティ情報共有基盤「スレットバイン」は、多くの参加者に直感的で魅力的なユーザーエクスペリエンスを提供しながら、最も機密性の高い情報を処理するための機能を備えており、英国全体で利用され、高い評価を受けています。サイバーセキュリティ情報共有の枠を超え、サイバーセキュリティインテリジェンスの分析を行なうことで、企業、政府、学界を結びつけています。今後も、現在および将来の脅威から守る能力を強化し、サイバー脅威よりも一歩先を行く取り組みを進めてまいります。

詳細は、https://www.surevine.com/ をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ
商品お問い合わせ窓口：TEL 0120-346-401(受付時間：9時～17時／土・日・祝日は除く)
お問い合わせWebフォーム：https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ　CSR本部　コーポレート・コミュニケーション部　杉山、藤原
〒141-8672　東京都品川区大崎一丁目2　番1　号
TEL：03-5435-5002(直通)　E-mail　：　press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。